

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 2018年11月29日

都市名・国 町田市（東京都、日本）

取組の名称	生涯学習センター平和祈念事業「夏の平和イベント」
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合（ ）
テーマ・目的	戦争の悲惨さと平和の尊さについて、また人のきずな、国際平和について考える機会とする。
対象者 (年齢・学年、人数等)	子ども・保護者・市民などのべ1,499名、他にボランティアのべ67名
実施場所	町田市生涯学習センター内 学習室、ホールなど
実施期間	2018年7月22日・29日・8月3日～2018年8月9日（9日間） 1985年から毎年夏に開催している。
<p>取組の概要</p> <p>プレイベント①講演・座談会「若者と未来の平和を考える」若手フォトジャーナリストの安田菜津紀さんの講演「世界、東北から考える『平和』」と、講師と都立小川高等学校の生徒との座談会 プレイベント②ハンドベルコンサート「祈りの音色にのせて」</p> <p>【期間中毎日実施】戦時資料展示、折り鶴作成、市内の子どもが描いた絵手紙展示、原爆パネル展示、峠三吉の詩展示、戦時中・戦後のくらしを綴った「1枚のハガキ」展示、昔遊び、缶バッジ作成、クイズラリー</p> <p>【イベント】①平和の灯～ランプシェードを作ろう、②親子でクッキング、③ドキュメンタリー映画「かけはし」上映・歌声喫茶、④アニメ上映とお話会、⑤アニメ上映と紙芝居、⑥難民について学ぶ国連の「いのちの持ち物けんさワークショップ」、⑦市内在住の被爆者の体験談と解説「8月9日ナガサキで」</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>プレイベント①今世界でおきている事の一部であろうけれども知ることが出来てよかったと思う。今の高校生が立派な意見を持ち、考えているのにおどろいたが、嬉しさもあった。今からでも何が出来るか考えるきっかけになった。 イベント①楽しくランプシェード作りをするだけでなく、紙芝居やフィルム上映から戦争について学ぶことができ、とても良いイベントだったと思います。2年生の我が子には戦争への理解がなかなか難しかったようですが、少しずつ教えていきたいと思います。⑦「忘れたい、いい思い出ではない」が心に残りました。そしてだからこそ語ってくださる方たちの「思い」も深く受け止めたいと思いました。</p>	
<p>成果</p> <p>プレイベントを1日多く実施したことで、昨年を上回る1499人の方に参加してもらうことができた。子ども向けの新規イベント3本を、展示や折り鶴作成、クイズラリーなどと同じフロアで実施したことから、回遊性を高め、連続的に平和を考える機会を提供できた。</p>	
<p>課題</p> <p>実施期間中は、すべての日にイベントを実施すれば、展示や折り鶴などへも誘導できる。7日間から5日間に期間を短縮し、事業を集中させ、参加した若い世代がより多くの事業に関わることで、意識の啓発につなげたい。</p>	
<p>取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。）</p> <p>パワーポイント、戦時資料・生活用具、展示物、制作、調理、映像、紙芝居、図書</p>	
<p>上記素材の共有の可否（取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。）</p> <p><input type="checkbox"/>掲載可能（素材を添付してください） <input checked="" type="checkbox"/>掲載不可 <input type="checkbox"/>不明</p>	

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。